

令和8年度第1回企業向け人権啓発講座 (中小企業庁委託事業)



講演テーマ

AIは便利だけど…
その使い方って大丈夫？

ITガバナンスと人権 ～AI・デジタル時代における企業の責任～

現代の企業活動において、従業員のITサービス利用を適切に管理する「ITガバナンス」の構築は急務です。

本講座では、デジタルフォレンジックを専門とする上原哲太郎教授を講師に迎え、近年、急速に普及している「人事評価や労務管理へのAI活用」に焦点を当て、客観的基準が不明確なままAIに判断を委ねることへの危険性など、AI・デジタル時代において企業が考えるべき人権リスクについて理解を深める機会とします。

参加無料

2026

9.28 月

午後2時～午後4時

(受付開始：午後1時30分～)

プログラム

午後2時

講演

『ITガバナンスと人権』

- ・ 具体的事例と対処法
- ・ 企業が取るべき姿勢や組織体制 など

午後3時30分～

質疑応答 & アンケート

会場

(公益財団法人)世界人権問題研究センター
多目的スペース(京都市立芸術大学内 A棟7階)



講師

うえはら てつたろう

上原 哲太郎

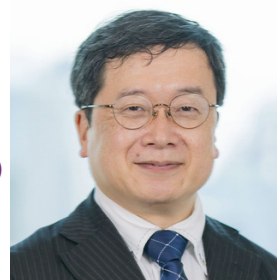
(立命館大学情報理工学部教授)

京都大学博士(工学)

1995年 京都大学大学院工学研究科博士
後期課程研究指導認定退学。

京都大学大学院工学研究科助手、和歌山大学システム工学部講師、京都大学大学院工学研究科助教授、京都大学学術情報メディアセンター准教授を経て、2011年総務省技官。通信規格と情報セキュリティ施策に従事。2013年より現職。

総務省やデジタル庁でセキュリティ確保に関わる委員会の委員を務める。内閣府公文書管理委員会委員。暗号技術検討会(CRYPTREC)委員。NPO情報セキュリティ研究所代表理事、NPOデジタル・フォレンジック研究会会長、(一財)情報法制研究所理事、京都府警察サイバー戦略アドバイザー、和歌山県警察サイバー犯罪対策アドバイザー、滋賀県警察サイバーセキュリティ対策委員会アドバイザー、芦屋市CIO補佐官。



対象

京都市内に事業所のある企業等の経営者、
総務・人事責任者、人権研修推進者等

令和8年9月16日(水)まで 先着60名【参加無料】

お申込み
お問合せ

申込フォーム：右の二次元コード又は専用のアドレス

【<https://kyotocity.form.kintoneapp.com/public/kyotocity-kyousei-508kenshuu>】
からお申込みください。

FAX：裏面の申込書※を記載し、075-366-0139に送信してください。

(※ 下記ホームページからダウンロード可)



【お問合せ】(平日の午前8時45分～午後5時30分)

京都市文化市民局共生社会推進室 電話 (075) 222-3096 FAX (075) 366-0139

ホームページ 「企業向け人権啓発講座」のページを御覧ください。

(<https://www.city.kyoto.lg.jp/menu1/category/19-4-2-0-0-0-0-0-0-0.html>)